

# 高来図書室だより

2020年(令和2年)8月号 NO.167

諫早市立高来図書室  
〒859-0117  
諫早市高来町峰19-1  
(高来西ゆめ会館内)  
☎0957-32-2395  
開室時間:午前10時~午後6時

世界中の脅威となっているコロナウイルスは、なかなかの収束の目途が立ちません。

徐々に身近になりつつあるウイルスと隣り合わせの暮らしの中で、私たちができることは、三密の回避と、正しい情報を見極めること、そして感染症についての正しい知識です。

デマや噂に惑わされずに、大切な家族や生活を守っていきましょう。

換気の悪い密閉空間  
多数が集まる密集場所  
間近で会話や発声をする密接場面



\*高来図書室では、返却・貸出時の本の消毒、職員のマスクの着用、ビニールカーテンによる飛沫の予防、館内の消毒液の設置など、皆様が安心してご利用できる環境でお待ちしております。

## 高来図書室おすすめの三冊

「子どもの体温と健康の話 免疫力や体力を高めるからだづくり」  
野井 真吾／編著(芽ばえ社)

「東洋医学でカラダと心をセルフケア!」  
NHK「東洋医学ホントのチカラ」制作班／編(主婦と生活社)

「新型コロナの正体 ~日本はワクチン戦争に勝てるか!?~」  
森下竜一・長谷川幸洋／著(ビジネス社)



## ~今月の展示~



一般

[暑い夏を乗り切る!]  
[一瞬の奇跡 写真集]  
[夏の夜にミステリー]



児童

[夏休みの自由研究]  
[工作・貯金箱作り]  
[飼育・観察]

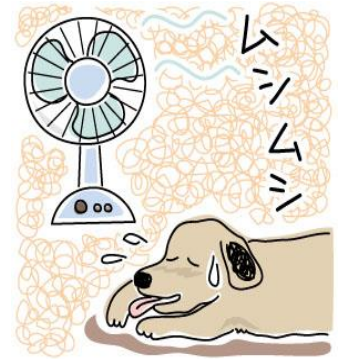


いよいよ子どもたちも夏休みがやってきました。  
例年どおりとはいきませんが、家で過ごす時間を  
図書館を使って有意義に活用してみてください。

## 8月のカレンダー



日	月	火	水	木	金	土
						1
2	×	4	5	6	7	8
9	×	11	12	13	14	15
16	×	18	19	×	21	22
23	×	25	26	27	28	29
30	×					

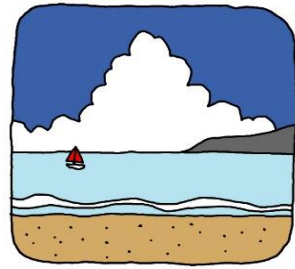


☒ : 休室日  
■ : おはなし会

\*おはなし会は状況により中止することがあります

# 新着案内

## 【一般書】



『あがない』 倉数 茂 / 著 (河出書房新社)

解体作業員の祐。ある青年との出会いが、抗不安薬依存に陥った過去を引き連れ、彼の平穏を脅かし…。表題作のほか、「不実な水」を収録する。『文藝』掲載を単行本化。

『紅蓮浄土-石山合戦記-』 天野 純希 / 著 (KADOKAWA)

織田信長の伊勢攻めで家族を失った千世は、本願寺の間者集団の棟梁・如雲に拾われた。3年後、修行を乗り越えた千世は、本願寺護法衆の忍びとなる最後の試練を生き抜いたが…。『小説野性時代』連載を加筆・修正し単行本化。

『チーム・オベリベリ』 乃南 アサ / 著 (講談社)

横浜の女学校に学ぶ鈴木カネ。兄の銃太郎は北海道開拓について考え、渡辺勝、依田勉三と「晩成社」を興した。女学校を卒業したカネは渡辺勝と結婚、オベリベリとよばれた帯広へ行くことを決意し…。『群像』連載を改稿。

『キリシタンの海』 宮内 図書 / 著 (文芸社)

キリスト教禁教下の肥後国大村藩領の島。取り締まり激化の中、佐吉はキリシタンたちが五島へ逃げるために船を出す「運び」を依頼されるが…。表題作ほか全3編を収録。禁教期のキリシタンを描いた著者初の小説集。



## その他の新着本



- ❖『死という最後の未来』 石原慎太郎 / 著 曾野綾子 / 著 (幻冬舎)
- ❖『サキの忘れ物』 津村記久子 / 著 (新潮社)
- ❖『せきれいの詩』 村木嵐 / 著 (幻冬舎)
- ❖『博士を殺した数式』 ノヴァ・ジェイコブス / 著 高里ひろ / 訳 (早川書房)
- ❖『毛穴道 - もう一生悩まない』 毛穴道研究会 / 著 亀山 孝一郎 / 監修 (講談社)

## 【こどものほん】

えほん

『はかせのふしぎなプール』  
中村 至男 / さく (福音館書店)



博士が、入れたものが何でも大きくなるプールを発明しました。信じられない助手くんに、博士はプールのすごさを見せようと、いろいろなものを入れて…。

よみもの

『ウサギとぼくのこまった毎日』  
ジュディス・カー / 作・絵 こだま ともこ / 訳 (徳間書店)



学校のウサギがうちにきたら…? さわぎをまき起こすウサギをめぐる、少年の家族とそのまわりの親しい人たちとのあたたかな交流を描く、ほのぼのとした物語。ジュディス・カー最後の作品。

かみしばい

『かばがおおきなくちをあけるわけ』  
こが ようこ / 脚本 夏目 尚吾 / 絵 (童心社)



太陽がギラギラ照りつける陸にすんでいた、かば。水の中で暮らしたいと思った、かばは、神様の山にお願いに行った。ところが、神様は、かばが魚をぜんぶ食べてしまうからだめだという。

その他の あたらしい本

- ❖『ルビねこと星ものがたり』
- ❖『わっはは ぼくのなつやすみ』
- ❖『歌がにがてな人魚』
- ❖『ぼくといっしょに』
- ❖『かくれているよ海のなか』
- ❖『魔女のうらないグミ』
- ❖『青春ノ帝国』
- ❖『だれのほね?』



